

## 若手会員の会 活動報告

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jws/welnet/>

(若手会員の会からのお知らせはホームページにも掲載しています)

### 第40回若手会員の会 運営委員会報告

若手会員の会運営委員会委員長 山本元道 (広島大学)

#### Minutes of the 40th Meeting of the WELNET Steering Committee

日時：平成21年4月23日(木) 11:30～12:30

場所：アルカディア市ヶ谷

出席者：委員長, 副委員長ほか運営委員, 計13名

去る4月23日(木), 平成21年度春季全国大会の開催にあわせて, 若手会員の会運営委員会を開催しました。参加委員の自己紹介の後, 昨年度(平成20年度)下半期の会計, 活動状況, 今後の活動計画などに関して, 審議・報告がなされました。以下に, 主な内容をお知らせします。

1. 平成20年度下半期活動報告および審議事項(委員長: 山本)

1.1 第39回運営委員会(出席者17名)

日時・場所: 2008年9月11日(水), 於 北九州国際会議場

1.2 平成20年度秋季全国大会イブニングフォーラム「第8回若手の研究ポスターセッションと交流会」

日時・場所: 2008年9月11日(水), 於 北九州国際会議場

報告: 発表者44名, 参加者約80名。これまでで最も多い発表者数および参加者数であり, 大盛況であった。引き続き, 秋季全国大会に合わせて開催する予定である。

ポスター発表賞: 参加者の投票による結果, 以下の3名に贈呈した。渡辺大介(川崎重工)「5000系アルミ合金におけるフリクションスポット接合性に関する検討」, 宮廻滋(大阪大学接合研)「アーク溶接プロセスにおける熔融池表面の二次元温度場の可視化」, 井上岳(大阪大学接合研)「高張力鋼の摩擦攪拌接合性」。

1.3 九州支部主催 第1回若手グループ研究会・見学会

日時・場所・参加者:

研究会: 2009年3月17日(火), 於 鹿児島県工業

技術センター, 参加者34名

見学会: 2009年3月18日(水), 於 藤田ワークス, 参加者11名

内容: 若手会員の研究に関する講演7件(北村先生, 津村先生, 西川先生, 寺崎先生, 佐藤先生, 川人先生, 瀬知氏: 内 九州支部2件, 各30分)および地元企業の見学会。

参加費: 無料(講師5名の交通費を若手会員の会運営委員会から支出した)

報告: 若手講師と地方の先生・研究者・技術者との交流, 地方支部活性化の一助になり得る活動である。地元参加者からの評判も非常に良く, 今後, 各支部での若手研究者・技術者の発掘・支援のために積極的に展開する予定である。開催内容等は各支部の要望に応じてフレキシブルに対応し, 地方支部の活性化を目的とした交流・共催行事の開催を行っていく予定である。

2. 平成20年度下期財務報告(会計担当: 寺崎先生)

上記行事に関する支出および収入に関して報告がなされた。

3. 日韓若手研究者シンポジウムについて(佐藤先生)

2009年11月26日(木)～27日(金)に韓国済州島で開催予定であり, 詳細は決まり次第メーリングリストで知らせる予定である旨, 報告がなされた。日本側および韓国側からそれぞれ5件の講演を予定しており, 講演者への交通費支給に関して承認された。

4. AWF会議・GN委員会での若手会員の会の活動について(委員長: 山本)

若手会員の会として, AWF会議およびGN委員会活動への積極的な協力について確認された。

5. 東海支部基礎セミナーについて(委員長: 山本)

担当の川上先生からの以下の提案内容を審議し, 承認された。

開催場所・時期: 愛知県名古屋周辺, 11月頃

概要: 東海支部講習会(参加費有料)および見学会

への講師派遣（2007年度に開催した以下の講習会と同様の対応を希望）

期間：2日間（1日目：講習会，2日目：見学会），  
参加者：講習会約100名，見学会約50名，講師：8名（各40分）

#### 6. 中国支部学修会について（委員長：山本）

担当の山本からの以下の提案内容を審議し，承認された。

開催場所・時期：広島県または他中国地区，8月頃  
概要：中国支部学修会（参加費実費のみ）への講師派遣（2008年度に開催した以下の内容と同様の対応を希望）

期間：2日間（溶接基礎講座 x 4コマ，応用講座 x 2コマ，各1.5時間程度），参加者：講習会約50名，講師：2?4名の派遣を希望。

#### 7. 見学会について（委員長：山本）

各種見学会を予定していたが，各支部や企業・公的機関などでの研究会・交流会などとの併催を考えている旨，報告がなされた。山本が実施案を作製し，各委員に相談することになった。

#### 8. 編集関連報告（編集担当：田代先生）

若手に関するこれまでの記事掲載状況が報告され，今後の掲載予定・執筆分担について決定した。

#### 9. 今後の活動予定

##### 9.1 イブニングフォーラム「製造現場における溶接技術の各種事例」（副委員長：小薄氏）

日時・場所：2009年4月23日（木）17：00～18：30，アルカディア市ヶ谷。

##### 9.2 中国支部主催学修会への講師派遣

日時・場所：2009年8月，広島県または他中国地区。若手会員の会からの講師派遣を2～4名予定しています。積極的なご参加をお待ちしています。

##### 9.3 平成21年度秋季全国大会イブニングフォーラム

日時・場所：2009年9月10日（木）秋季全国大会2日目，徳島大学工学部。

本年度も，若手の研究ポスターセッションと交流会を予定しています。ポスター発表賞も準備していますので，特に学生の皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

##### 9.4 東海支部基礎セミナーへの講師派遣

日時・場所：2009年11月，名古屋市。若手会員の会からの講師派遣を8名予定しています。積極的なご参加をお待ちしています。

##### 9.5 第5回日韓若手研究者シンポジウム

日時・場所：2009年11月26日（木）～27日（金），韓国済州島。若手研究者の積極的なご参加をお待ちしています。

##### 9.6 研究会・見学会等の開催

開催希望案がありましたら，山本までご連絡ください。

##### 9.3 平成22年度春期イブニングフォーラムの実施案について

開催希望アイデアがありましたら，山本までご連絡下さい。

以上，基本的な活動事項は決定していますが，特に若手会員の皆様および地方支部の皆様からのご要望・ご意見，研究会等の開催希望などをお待ちしています。今後も，若手会員の会に，幅広いご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

読者の **Goiken-bako**（御意見箱）受付中！ 皆様の御意見をお聞かせください。

「自由編集ページ」として若手会員の会から毎号メッセージをお送りさせていただいております。さらに内容の充実を図るために読者の皆様の御意見・御感想をお聞かせください。若手会員だけでなく幅広く御意見をいただければ幸いです。皆様からの御意見は「若手会員の会 運営委員会」で参考にさせていただきます。下記の項目について御回答の上，郵送，FAXまたは電子メールでお送りください。お送りいただいた方の中から抽選で毎号1名様に特製テレホンカードを差し上げます。

◆送付先： 溶接学会 若手会員の会「Goiken-bako」係

〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-11  
FAX:03-3253-3059

E-mail：t-welnet@ijk.com

（Subjectに"Goiken-bako"と御記入ください）

-----「Goiken-bako」記入項目-----

(1) 氏名，フリガナ，年齢，溶接学会入会年，所属，住所（テレホンカード送付先）

(2) 何月号についてお答えいただけますか。（ ）

(3-1) 今月の「自由編集ページ」について次の中からお答えください。

（ ）

(3-2) 今月の「自由編集ページ」についての御意見・御感想。

(4-1) 今月の溶接学会誌の全ての記事の中で，興味のある記事（ページ番号でお答えください）。

(4-2) 今月の溶接学会誌についての御意見・御感想。

(5) 今後「自由編集ページ」や溶接学会誌で取り上げて欲しい記事。

(6) その他，若手会員の会，溶接学会の各種活動についての御意見・御感想。

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jws/welnet/>

WELNET 自由編集ページ

<mailto:t-welnet@ijk.com>